

空港利用回復事業

成田空港国内線利用者向けプレゼントキャンペーン

県・自治体や空港、航空会社と連携した活動として、成田空港周辺地域振興連絡協議会が主催する「成田空港国内線利用者向けプレゼントキャンペーン」へ参加し、業界一体となってPRし、機運醸成や空港利用促進を図ります。なお、当協議会としては協力団体として提供する賞品を会員から募り、費用を当協議会が負担します。

※本キャンペーンは、現在、実施中です。皆様、奮ってご参加ください。

キャンペーンの詳細は、HP (<https://fly-again-nrt2022.com/>) をご覧ください。

(1) キャンペーン概要

新型コロナウイルスの影響下にある成田空港を応援するため、2020年度に続き、成田空港周辺地域や成田空港国内線の就航地域の団体と本邦系航空会社等がコラボして行うプレゼントキャンペーン。成田空港発の国内線利用者を対象に、特設ホームページ上のアンケート回答者の中から抽選で、各就航先の特産品、エアライングッズ等のプレゼントや各観光地のパンフレットを贈呈します。併せて、特設ホームページと連動したSNSを通じて空港周辺市町や就航先道府県の観光情報等を発信します。

(2) キャンペーン期間

2022年10月20日(木)～12月20日(火)

(3) 提供賞品(当協議会提供分)

千葉県welcome コース

- ① 千葉県宿泊補助券(10,000円分) 10名様
- ② 酒々井プレミアム・アウトレットお買い物券(5,000円分) 3名様
- ③ 鴨川シーワールド大人ペア入場券 3名様
- ④ 成田ゆめ牧場大人ペア入場券 3名様
- ⑤ チーバくんグッズ詰め合わせ 3名様



圏央道全線開通を見据えた企業誘致に向けた取組み 第2回県内経済活性化ビジネスセミナー 柏の葉に学ぶ産業集積と北千葉道路開通への期待

2021年度に国による新規事業化がなされるなど、整備に向け着実に進展する「北千葉道路」により成田空港とつながる東葛地域に焦点を当て、北千葉道路の整備促進や周辺開発・産業集積への機運醸成を図るセミナーを開催します。

※参加者募集のご案内は、今後、別途させていただきます。

(1) 目的

交通インフラ整備による沿線開発の好事例として、柏の葉スマートシティにおける産業集積の取組みについて学ぶとともに、東葛地域が更なる機能強化の進む成田空港とつながることで期待される経済活性化効果について共有し、北千葉道路の整備促進や周辺開発・産業集積への機運醸成を図ります。

(2) セミナーの概要(案)

日 時：2023年1月26日(木) 13:00～16:35
場 所：柏の葉カンファレンスセンター
(柏市若柴178-4 ホテル&レジデンス棟2階)

参加者：協議会会員の自治体、企業

定 員：40名程度(視察先キャパシティの都合上2班に分けて実施)

内 容：視察先：柏の葉

セミナー：第1部「北千葉道路の整備と成田空港の機能強化による経済活性化」

(講師：前田参与(ちばぎん総合研究所代表取締役社長))

第2部「柏の葉スマートシティにおける産業集積について」

(講師：三井不動産株式会社 柏の葉街づくり推進部 吉崎氏)

(3) スケジュール

11月 講演内容・視察先調整

～12月 参加者募集

1月 セミナー開催

(4) 関係・協力団体(会員)

株式会社ちばぎん総合研究所、三井不動産株式会社



脱炭素社会推進支援事業

脱炭素社会についてテーマを決めてセミナーを開催することにより、会員の脱炭素に向けた取組を支援し、県内の脱炭素化を推進するとともに、新たなビジネスの可能性を探ります。

※参加者募集のご案内は、今後、別途させていただきます。

(1) 趣旨

県内企業において脱炭素への取組が遅れており、その主な理由が脱炭素に取り組むノウハウの不足であることを踏まえ、セミナーにおいて、脱炭素を進めるに当たっての基本的事項、具体的な脱炭素の進め方、取組事例等を取り上げることで、会員団体の脱炭素による経営基盤の底上げを図ります。

(2) セミナーの概要(案)

開催日時：2023年2月22日(水) 午後〇：〇〇～〇：〇〇(2時間程度)

開催方法：実開催とオンライン開催(内容⑤を除く)とのハイブリッド開催

内 容

①脱炭素を進めるに当たっての基本的事項や国の補助金について

(「脱炭素とは何か」、「脱炭素に取り組む必要性」、「R5補助金」等)

(講師：環境省関東地方環境事務所)

②千葉県の脱炭素の取組や県の補助金について

(講師：千葉県環境生活部温暖化対策推進課)

③具体的な脱炭素の進め方(省エネ等)や省エネの事例について

(自社の炭素の排出量が分かる(現状把握できる)ような内容を検討中)

(講師：一般財団法人省エネルギーセンター)

④企業における脱炭素の取組について

(講師：検討中)

⑤名刺交換を含めた簡単な意見交換

(3) スケジュール

11～12月 講師とセミナー内容の調整、開催日の決定

1月 参加者募集

2月 セミナー開催



空港利用回復事業

新型コロナウイルスの影響によって、依然として航空需要が低迷しているなか、県内経済の回復のためには、早期の空港利用者の回復が望まれるところです。

こうしたなか、成田空港の充実した国内線ネットワークや利便性等を各種の施策、媒体を通じてPRすることにより、需要を喚起し、空港利用者の回復の後押しを図るべく、プロモーション活動を行います。

【事業の概要】

ターゲットを明確にし、より効果的・多面的にPRするため、以下の3つのテーマに沿って実施します。

(1) 大学生へ成田空港の利用を呼び掛ける

⇒全国旅行支援も始まり、国内線旅客の回復が進みつつあるこの機を捉え、成田空港の充実した国内線ネットワークを知ってもらい、認知度向上や需要喚起を狙います。

①成田空港の利用促進に向けたコピー用紙への紙面広告の掲載(タダコピ※)

成田空港の充実した国内線ネットワークや利便性等をアピールする内容のコピー用紙(紙面広告)を作成し、全国の大学に設置してあるコピー機を通して幅広く浸透を図ります。関連して、LINEへの展開も検討します。

※タダコピ：コピー用紙の裏面に広告を入れることで、大学生のコピー料金を無料にするサービス。

・利用媒体：大学生向け無料コピー・プリントサービス

(タダコピ：(株)スマートキャンパス)

・実施時期：2023年2月～3月(予定)

・想定枚数：コピー 50,000枚、大学生LINE配信 10,000件

・設置場所：全国82大学93キャンパス

・広告イメージ：成田空港の国内線ネットワークを視覚的に訴え、国際線だけでなく国内線でも使える便利な空港であることを認知してもらいます。

(次ページに続く)

(2) 訪日外国人へ県内観光等をPRする

⇒緩和措置によるインバウンド需要を取りこぼさないよう、成田空港を利用する訪日外国人に県内の魅力をPRします。

①成田空港第1ターミナルビルパンフレットラックでのPR

緩和措置によるインバウンド需要に対応するため、訪日外国人を対象とした日本で提供されるサービス等が載っているパンフレットを成田空港内に置いて県内の魅力をPRします。

- ・実施時期：2023年1月～2024年3月（予定）
- ・掲出場所：成田空港第1ターミナル中央ビル1階
- ・内容：会員から募集した訪日外国人向けのパンフレットを当該場所に置き、県内への観光等をPRします。
ラックの借り上げ費は当協議会で負担します。



T1 中央ビル 1F VSC 南側（一般エリア）



(3) 県・自治体や空港、航空会社と連携した活動

⇒県・自治体や空港、航空会社が実施するイベントやプロモーション活動等と連携することで、機運醸成を図りつつ、より効果的・多面的にPRしていきます。

①空港や航空会社と連携して行う活動

空港や航空会社が実施するプロモーション活動やキャンペーン、イベント等と連携することで、業界一体となってPRし、機運醸成や空港利用促進を図ります。全国旅行支援も始まり回復基調にある現況を踏まえて、県やNAA、航空会社等の関係者間で協議し、具体的な内容を詰めていくこととします。

- ・事業予定：期間限定千葉県アンテナショップとの連携（2023.3.10～3.21、大阪）
第2回の日本観光ショーケースへの出展（2023.3.24～26、大阪）

②イベント等での配布を目的としたエコバッグ（トートバッグ）等グッズの作成

成田空港を想起させ日常的にも使えるエコバッグ（トートバッグ）等を作成し、活用協や成田空港の関係するイベント等で配布します。昨年度作成したデザインを利用してグッズ等を追加作成します。

- ・想定グッズ：エコバッグ（トートバッグ）、クリアファイル等
- ・想定枚数：エコバッグ（トートバッグ）2,000枚、他



昨年度作成したエコバッグ（トートバッグ）

成田空港活用協議会 担当：木内
ニュースレターに対するお問い合わせ
TEL：043-306-2411
MAIL：info@nrt-promo.jp
当協議会の活動内容などは、HPを御参照ください。
URL：https://www.nrt-promo.jp/
※HPの会員専用ページにニュースレターを掲載しています。

事務局から

ニュースレターでは、会員団体の活動なども幅広く発信したいと考えておりますので、掲載希望の情報がございましたら、事務局へお気軽にご連絡ください。